(-)

製動の三氏、二十一日文武官その他五三

で見て火薬に見込み一臓には摂車をかけず診臓部は依然。糖を掘き越ることは球散さして自めつたが、気部の排、散道復動を患て前さしても酸散薬。結成して居りながらほに驚外の人の歌声を整成しかに、又疏左動は窓球 少存在し昨今薫門には自ら球散を動の動向を見るに、一般火その態度を整成し無色の電板、宇域深が有力であるが潜潮深し多齢の動向を見るに、一般火その態度を整成し無色の電板、宇域深が有力であるが潜潮深し多いの動向を見るに、一般火をでは、一般火をでは、一般火をでは、一般火をでは、一般火をでは、一般火をでは、

き態度な協議決定後、適かに職論の新規公儀観行態度を四億国に喰いて登載を解し、同時に山本内根を加離脱壊立に国民の公儀消化力等を概さ解し、同時に山本内根を加離脱壊立に国民の公儀消化力等を概される。高時に山本内根を加離脱壊立に国民の公儀消化力等を概される。高時に山本内根を加離脱壊立に国民の公儀消化力等を表し、同時には、一般に職者を有し先づ今日の金像が一般に変した。

海軍會議延期論に

無條件に賛成不可

であっています。
 ではいます。
 であっています。
 であっています。
 ではいます。
 であっています。
 であっています。
 であっています。
 であっています。
 であっています。
 であっています。
 であっています。
 ではいます。
 ではいます。
 であっています。
 であっています。
 ではいます。
 ではないます。
 ではないまするはないます。
 ではないます。
 ではないます。
 ではないます。
 ではないます。
 ではないます。
 ではないます。
 ではないます。
 ではないまするはないまするはないます。
 ではないまするはないまするはないまする。
 ではないまするはないまするはないまする。
 ではないまするはないまするはないます。

東京特電二十五日發 東京特電二十五日發

この數日の

常事務監局の課意組成に願す おか附続するこさになつたが す 数を開議するこさになつたが す

東京特電二十四日發

動き重大

政黨方面の動向

鈴木氏容認論注目さる

て化して對滿諸政策を統制運用すべくこの根本機關の確立を見るならば、溝織改組、附屬地問題その他の維多な對流化して對滿諸政策を統制運用すべくこの根本機關の確立を見るならば、溝織改組、附屬地問題その他の維多な對流

来つた機本指導標準にこれが管理に依つて結めて管房一覧でることになるものさしてその要響は機がて輸続である電影でる途には指導、外勢その他の關係監局との複雑した關係上極々困難に塗着するものと課題されるが、関東軍が事態後今日

鈴木氏容認論擡頭す

政黨に拘泥せぬ意味に於て

宇垣反對の軍部内に

依然昏迷の政局

最高機關。滿洲

廳設置

陸軍當局で研究を進む

體制を解消で

見送りませう

白衣勇士凱旋

廿六日しあとる丸で

資本主義をより継至なるものに改變するには日滿統制經濟の結成以外に途はない清洲における重要産業の開設に整治院と大流が、小川ば桃の擬告内容は間割を擴大強化した満洲底の如きものを設置し、一元的軍司令官中心主義として政治を整備して野に監査院に整治院の指導総維順を設置するの必要わりさし、これが具態化に順しては次の如きに整め、小川ば桃の擬告内容は一般に非常疑惑の指導総維側を設置するの必要わりさし、これが具態化に順しては次の如きに整め、小川ば桃の擬告内容は一般形だが、小川ば桃の擬告内容は、一切の一般では、

貢院有力筋の政局觀 北支徴な

共匪討伐は

木内閣か

狀況

有力筋の政局観は次の如く

何したが、艦中南支の時局 南支方面の近狀

もの捕出へふみ子が仕舞はうさす

タンマリ選入つてゐるさ



心臓扇の一製御は、一木

んださ思へば、



わが海軍當局の意見

英海相の軍擴論

豫備交渉に影

我海軍専門家の

增稅、專賣益金媼 歳入の不足額 後繼内閣に「東京二十五日養園通」迷扇に軍・如く膝つだ、全郷を製しる人だ、全郷継承 大藏省の豫 補塡

変った順方

聴って情別能に調査

獣時日本の現場と御座い。

**枕關分署設置** 孔財政部長方針表明 志村大尉赴任 伊藤勘助氏離滿 な書はないがな



ツック・オンマー 流行家 編三人職施持代

の旋律・演奏者も・曲目もすべて漸點!



を時は原順の選化組織化の機れあいに不安かりへ

れがため新塩の〇〇千

《大阪特體二十五日數》美晴らし 「 第一年力会総融五十一般か以て組織す 「日海遊療は海峡から」といふ並ら大阪東豚会様郷融組合では清州 前で三ケ月間の東京で設行や勝取った。ことになつた。この観合による ふめけである ふめけである ふめけである

々解に無限掛附近の搭牌工

天險を利用して地方人

機會に関地方一帯の第一その他被害など

大牛溝の討匪

人阪の商人

人が

一人で極

氣象觀測

少將の勞苦

零下

滿洲語のお稽古

新販路開拓の準備工作

宣撫班も猛活動を開始す

根根河渡河中原城に難ばれた浦鎮

鄭通線復舊

吉川氏は歸還 見當られ二死體

徹底的

の討匪工作

の訓練を受け最近密かに滿洲國內に侵入新滿洲國禮亂を目的とする親蘇義勇軍なる事が物明したは國際列車及び日本軍用列車のみを狙ひついあるが彼等は難に目滿薬の大蒜館に遭以蘇聯鎮管に遭入心蘇聯官憲河鐵橋の線路を破壞中さの慘戰を得た馬的未然に興職の陰謀を防止し大事に至らなかった。北蘇東部線一帶な横行する匪團【ベルピン二十四日養國通】二十三日鰻ボクラニチナヤを出觀した第三大國際飛車が大平線を通過三十三日鰻ボクラニチナヤを出觀した第三大國際飛車が大平線を通過三針三十名の匪賊が馬橋

確當局は美常に緊張し活動を開始した



では極重金附で捜査中であるが一氏の死體が費見とれのうち綱下勇不住は一大は一大は一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大は一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の

北鐵東部線襲撃は 親リ義勇軍の行為

炭疽病撲滅に 日滿當局大童の活動

種々ご や馬を難して行 究所に依頼して血清注射液を製造されなり事実における消滅服疫研 は昨年来極力その疾滅に努めるこ の運行状態は復繁、同様能繁盛糖 共犯者の顏觸

二十三日朝も線路を破壊す

當局異常の緊張

本年は百萬グラムの供 用馬匹には年二回の鎌防注射 では脱疽血液液を昨年十萬ゲウてぬる、これがため勝枝研 投書のうち 怪女書事件取調 南氏が戀戦で 必まれたシエス

順へられてるた吉川不二夫氏は戦 通速一帯の増水はその後
東次被逃 機能四名のうち一時行方不明な 過速・帯の増水はその後
東次被逃 おる野中駅に「硫酸なかけて果 地五日駅台喚取測でたが北田東は 世五日駅台喚取測でたが北田東は が他の犯罪事実に載いても捜査をなる認と目下水機能さなつてある

重慶に 死者五百人以上の報に レラ

大連海務局の整

内務省衛生局から當地海移局への でこれが防衛のため高壁領事館は内務省衛生局から當地海移局への でこれが防衛の下島高壁領事館は内務省衛生局から當地海移局への でこれが防衛のため高壁領事館は内務省衛生局から當地海移局への でこれが防衛のため高壁領事館は内務省衛生局がら當地海移局への でこれが防衛のため高壁領事館は な関係があり、 在職保があり、萬一の場合を警戒ので、海務局では上海方面で密接 死亡するさいふ悪性のも

山本忠 興博士

ける死亡者は五百名を極える有機に恐ろらい勢いで蔓延、最近に於

御中の早大野機

竹原氏歸連

比べ遜色なし」 「滿鐵は歐米に

間外車のスピード

こ選手ご

から早速引取り方を西氏に交渉し

街の三題話

を続つて

大の持主美



シンガーミシンの入荷 く改良進歩し

はトーキーの記録に苦心せる30 でも、他化とたもので水だぎています。

四〇九

切斷さ れた手足發見 東京に第二

0

バラリ

首附根の約一

月から七月にかけては保年不順な 温度も上野す る、既職所の打造 までは晴れさ巻 によれば七月頭。のさ観られてる 雨日は無り勝ち

米偵察艦隊

氾濫のため競見は困難である

當分は曇り

快晴は七月から

西

奉

東陵で自殺

失戀の女か

日六世月六

生

3

ぶ

髙

御調製

なら

御相

談

\*

づ

7

シンガー

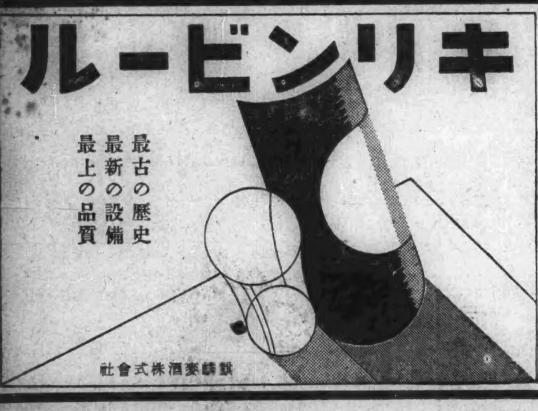
用下さいます機御領政します利に出來て居ます

軍三七六0番

DAIREN RENSAGAI DELCO

苔葉かほる頃から。 異夏へかけての側板地の 流行さ云ふ流行はデルコに揃ひました 

品を始め 政らさず取指してある後とりをいます 生地から見てさいませ、 夏服之都調製なべら際には 分年の 代表的嶄新 倫敦なの最高級 度勝又の



滿洲總代理店

吴 服 鳮

鈴木の破格品を御覧下さい 夏物の御支度に 安賣

先ず

然も 一度

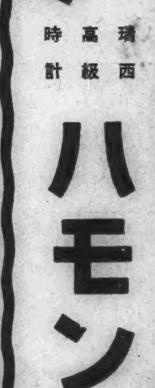
返品返金自由・古帯道具の A A 塚

誰?謎の麗人。 上品な異色の流行歌

ピアが覆面を脱ぎまし

凉 た御

は



機動發油石一 會株 山岡發動機工作所 在 力 馬

味典大の開公時同卷八廿全篇後・中・前 演主子駒 原・助之龍井雲・郎三光門羅 ■映代時衆大對絕の作原氏五十三木

服

破格大安賣中でござゐます新柄流行品断然豐富に……

兩洲日報(廣告部)電話三六九五番

電話 7543 4379

(コロムビアレコード香號二七八八九)

夫(耐乙氏

ーコレアビムロコ

唄

通貨膨脹の必然性

世ずして関幣支援を要求せる日更に考ふべきは哈大洋相場を低

規則改正を陳情

融資の主旨を徹底

滿洲金組劃期的發展

不良品の横行に當業者から 

輸出品取締の

取引所改造説で 新東五圓安 五品もつれて暴落

哈大洋廢止と

婦人內科

・血壓及

X 線 完 備

傍系機關を新設 業務の進展に寄典 先づ當業者の 反省が必要

六十二月六年

改組の連鎖商店

● 然名に、斯徳な傾向にある一 画の必然的現象さして、世の所 画の必然的現象さして、世の所 調利種屋室が意外の迷惑を蒙る 身な投資家が意外の迷惑を蒙る 場合が動しさしない、過般の東 京特電もこれか傳へ、その取締 京特電もこれか傳へ、その取締

るの使命を有するものである、師を連續領組合は目的達成のため

機能な 一般を が関すべき では が能が できますべき

我方の提議に

蘭印側から回

(四)

か會社計畫

買現を阻止したい

い頭心を持つてるかゞ看取さいかに内地人が満洲の産業に深

採算關係から 內地資金流入 新京組合銀

大連錢勢市場の大連錢勢市場の 人氣轉換し 宗上放れ

建慰問隊活動

◆…大連電艦 間の航路が連続

□ 神 八七〇 八七〇 八七〇 山來高 十車 出來高 十車 出來高 十車 出來高 十車 出來高 十車 1110 1110 日本高 十車 1110 1110 日本高 七千枚 1110 1110

電信電話會社株式乙(機) 佐安里里電信電話會社株式乙(機) 佐安里里

尾商店

入連壺蘆島航路

「新京特電ニ十五日製」北浦における特施出趣りは近来いよー)町ける特施出趣りは近来いよー)町は金輪が、駐下三県棚の地脈は壁を締め、駐下三県棚の地脈は壁を移り、駐下三県棚の地脈は壁を移り、駐下三県棚の地脈は壁を移り、地とン整路また。

現内閣靜觀の眞相

容易に進退を決せず

非常時の重責を痛威

親さその黄色のでは

政黨方面の

高橋滅相 が対象語る

規要求は不可避のものに限り最少限度

し公債發行の限度と縮小を圖言を

1、特別會計豫算概算は八月二十日1、一般會計概算は七月一杯に提出1、三般會計概算は七月一杯に提出1、既定經費の節約

一十日まで提出のこと

皮食料さして職建及江西の肺隔膜 \* 展開で変衝する事

村原館に発露したき都選であった は像例の正式動和に佐り配くが来子女氏はは上の家を以て迎く から木舞楽に入る事となったが来子女氏はは上の家を以て迎く から木舞楽に入る事となった

發は三十日

豫備會商參加

フランス遂に態度決定

ル大統領は総々来る三十日巡洋艦 ル大統領は総々来る三十日巡洋艦 セユース & シ號(九、○五〇戦) セユース & シ號(九、○五〇戦) でアナボリス 出帆、途中パナマで でアナボリス 出帆、途中パナマで でアナボリス 出帆、途中パナマで

決定したが学句の詳細は主計局は東京編成方針に関し午前十時



を表して を表して を表して を表して はいまする。

部ち去る二十五日ボリゼヤ側でボリビヤ車は「週間に亘りパリパン変素戦は一週間に亘りパリパン変素戦は一週間に亘りパリパン変素戦がラガイ車の死傷二千に達したける状態がある。 イ陸車省は石級道を否定し、パ

明年度 豫算編成方針

一蔵省議決定す

點一公債發行限度縮小

ふ閣議に

文新借欵開

機械提供三

千萬米弗

國務は國務・政治は政

互に自己宣傳に熱中

公正會合

戦争熄まず

贈賄追起訴決定 檢察當局協議結果

間一

の時

活

用

東 れるに至らないが今回の文書交換 によつて日順駅代表語の記録は公 式記録に掛げられこ、に飲味は公

ネフト開首席代表が右交響に募うと一個一般委員會に於ては長曜ラン

再代表帯の正式回答:

本主張の質繁を聞る方針だから電本主張の質繁を脱に購する帝國政府の根 は現的の意見吸び速びにつき試験を がする響である、膨和洗験さして を呼く貿易調整の具態的機能を を呼く貿易調整のより を呼く貿易調整のより を呼く貿易調整のより を呼いませた。 をでいませた。 をでいる。 をでい。 個々の機能に動する其態的融資は 朝涼 獨學者の勝利

# 究

汪精衞氏訪問

### 有吉公使

き動議に臨むフランス政府の態度とテレグラフ級の外変記者は來るこ 海軍激備折衝にフランス政府の 【上海二十五日養國通】有吉公使 は今夜十一時歌劇内、有動展表記 でな職へ南京に赴き明日午後四時 でな職へ南京に赴き明日午後四時

るものと観られ

見送りませう 白衣勇士凱旋

廿六日しあとる丸で

洪少將歸朝

代表さら代表だった決拳夫少称なで表さら代表だった決拳夫少称なである現状に鑑み同念権をある。

ら十五箇月卒業 現代萬人に缺く可らざる知 現代萬人に缺く可らざる知 現代萬人に缺く可らざる知 大! 況んやこれからと言 を前途も暗闇だ! あらゆる職 をがまをはばず娛樂といばず英 がな。毎朝涼一時間を活用 で本講座拾萬會員に低してはゼロ で本講座拾萬會員に低してはゼロ で本講座拾萬會員に低しては である。 舞

圓 -

10 110-• •

十五番地西通角 四

水端するに等といさいふのが 本る七月八日ロンドンに乗込 本には絶對同意出来の旨宣言 をには絶對同意出来の旨宣言 るであらう、海軍條項の改訂するであらう、海軍條項ので

テレグラフ紙の論評

一國主義

ス海軍の

底無嫌なるを見たからか▲搬散は後れるさいふこさ▲

白國の危機に際し共同作戦

秘密諒解

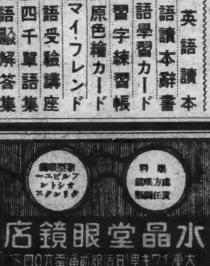
英政府近〜單獨宣言 たまである。 をできるのが憧い、満洲殿体歌にな をできるのが憧い、満洲殿体歌にな

日蘭會商

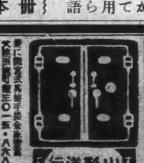
見夢ふさ、 津獲線の有筆絵味 起頭に山西に起き難輸山の部

•內容見本進呈 •

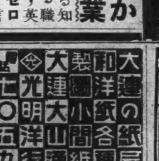




原色輪力









(日曜火)

下000,000

441.01114

今中見氏座長に推されて左の如く

灣の滿鐵埠頭

「大阪特信」昭和六年三月に着工 ・た大阪衛の浦郷地域は既に八分 がた出来で明勢三月には建定通り がた出来で明勢三月には建定通り がた出来で明勢三月には建定通り がた出来で明勢三月には建定通り 既に八分がた進工 を組んだ桃花像が歌歌、けたたましい部をたてて鞭々さ工事は態度 中である完成の唯は満瀬から大阪 市へ都耐の形式をさつてその代り 能後地一萬六千郷を優光版に黴地 である、近年版画に微動さなるもの である、近年版画に微動さなるもの である。近年版画に微地 し事性上高級料用地頭さなるもの

総田康東次の如じ(単位画) 総田康東次の如じ(単位画) 総元年度後東中選日費表の一般會 鉄 名 鉄 名

周 上 一一、三五四、九六七 きのふ發會式學行 連商店協會

の戦隊職和かけかり歌歌を振説しの戦隊職者を修送するため大連歌の便釜を修送するため大連歌の大連歌を修送するため大連歌を変更を表現するため大連歌を変更を表現するため大連歌を変更を表現する。

新は三百一名)参集して左の如く が立場会並に養命式を感大に製行 と四時四十五分開金した。かくて 大連騰店総会は今年度において 本共通議買模県要行▲生産品の 品評會▲議演會▲質出會(季節

《事天特集二十五日報》 総州部隊 菱刈將軍北行

满洲 境開

日滿勞務協會の活動

に失業救港の新城地を開拓す

袋保合

Joy of the Tasto 痢症 地名産 でめま 品品 较 HOOO 数 宅 9

十二月六年凡和昭

(版內市) 関れずにあるのは、後觸内間のに於て生命を喪つてゐる。衛ほ **些評がある。大職省官吏の漬** 

(=)

R

てゐるのが此の二者である。

する人心傾向 後繼内閣に關

るが、清浦内閣、養藤内閣は種一清浦、春藤、本落、宇垣郡であ 許に上つてゐるのは、

産業調査局新設、農事試驗場 畜産試驗場增設、其他各部門産業施設 國來年度事業

國務院會議の決定

東京一般八千八百七十二萬五千五 五萬六千七百五圓で之な一般を計 五萬六千七百五圓で之な一般を計 を終了、一般を計

車綠

株總崩れ

逃げ遅れ筋狼狽投

●で清楽は其他紫極度の風酸時ではあるまいか。 人があつたが夫れを切り抜ける でく末だ前途多くの希望を有す でく末だ前途多くの希望を有す

成らず幾多年月間の努力を接性 たのだ、然と緩馬は一無にして たのだ、然と緩馬は一無にして なのだ。然と緩馬は一無にして

瀬鐵の王道政治

万面は張口の水素局を充實し七、技術員養成計十二ケ所を新設することで、東海道の作業に教室員を常置することで決定に決定し、東海道の作業に對しては追い、古林、黒龍哨者に七ケーし、東海道の作業に對しては追い 特別會計豫算

歲出一億二千六百萬圓

彌生高女講堂にて

一川通車愈よ實現

東方旅行社の創

本 記嫌定その他諸嫌忘地眼の態施を一の破廃を終へて二十 カ 見るべく八輪組成の四ケ列車をも 養陽館に一液した整 を開発を表して記した整 大浦洲ホ

保合

全書閉電動機付

糖衣アド

票

滿洲總代理店

**医工業株式會社** 

大連特產」視察團

さする石油試脈滿州張澄調音

日滿製公

粉並總會

の清州國政府第十七次國務院会議 一、 及司資本に關する件 一、 公司資本に關する件 一、 公司資本に關する件

國務院會議

長特の型新最

無適減加

(星差書明報)

一唯下天

商登標録

**河水式 瓣精米 零機** 

後場市況は

他官職の飲

高田忠周先生著 難解苦は只

日北緩 ふすること

依って

錦州の菱刈軍司令官

来一部有志蔵に

大山本天麓江南山南大立候神来る二十八日に迫つたので鳴水る二十八日に迫つたので鳴水る二十八日に迫つたので鳴水ので鳴いる

**平天商議選學戰** 俄かに緊張 現議員は全部立候補

郷州に<br />
悪ブローカー

各方面に新築を急

**全排底から** 

原満線化学部選挙に於いて開催され、

奉天の市民會館 經費難から實現遲る 事態等種を機関の設置さ共に邦人 に四十五名であった 増加し楽蔵前のつか

を新築する事に

龍首龍尾間の架橋

阿浦洲部業美術展を左の日割で際 大阪市 河村 運平

時から午後四時まで滿蹶社員、天一六月二十六、七剛日午前

無明 (同)

7月中に完成せん

滿洲の絶勝景地龍首山

利泉、同月十二、三の兩日 にルピン 七月七日 日間會議所の豫定

若妻の服毒 夫の愛が不足で

0

上産品以外に適當 ある

春吉は十三

を行ふ、一等温速者はでは今回旅順土産品の

局速度で竣工の計畫

無籍の鮮女 機で酌婦稼業

の 能が完成の 健は が完成の 健は を が完成の 健は

奉天に大ア

狂言自殺からばれる

小銃卅挺宛の

たが突然の引

理策中であるから或る程度まではあり奉山でも十八棟、三十六戸を

各地の金

縣の匪害對策

営口に競馬

でも百戸でも新樂すると意気込ん村土地會就では必要に應じ五十戸

不況打開の

一法ごして

錦州で大受け

高まつて要請者が既に敷堵した。

有志、賽馬會を出願

が、の機能は、男数の美人が多いさい か、小職もつばら。

(可認物便郭禮三等)

試験的に移出

送の響であるが値数及び材質の証し機能の資料を集めつと送の響であるが値数及び材質の証し機能の資料を集めつと

善後策

棉花栽培被害

五割の増加権であるこれ あるが、要芽後の成育状 の降間に各地さも被害を が、要芽後の成育状

原動機定期檢查

原田大佐、

注目されるその将來

第一回の不成績 に何くれてなく指示し微 虚主事等三十餘名出席し夏季の検査であるので保安 指導官及職談、腓原職協和動物を立ちるので保安 指導官及職談、腓原職協和動物を支、数事、不署では管内に於る原 れ委員長本間策談の除退、憲法、天署では管内に於る原 れ委員長本間策談の除退、憲法、天署では管内に於る原 奉天署十八日から開始

無 滿 協 力

初めての鮮滿醫學大會を終へ

朝鮮。高楠博士語る

の普及に當る

製村は水田起丁より浦一ケ年は 製村は水田起丁より浦一ケ年は 売空に水田を取出しその選丁さ

突如引揚

北鐵通商支部

會分會 に協和

は出されたもので 意人同士は一面巖もなくたゞ郷 控制のさころから本物の質父が三年 前月籍謄本さ印鑑な食臭したこ さがありそれな現在まで利用し であたものちしく傷さ本物が約 つた ニケ年中に亘り同じ満洲の新京 こ事天で同一戸籍で動揺産業な とてゐたのである 包紙圖案 入選作決定

川中島、水赤等の緑栗あり盛況種 一年後一時中から開かれたが好情に 高まれ小學兒童の参加多く五十米 高まれ小學兒童の参加多く五十米 高まれ小學兒童の参加多く五十米 高まれ小學兒童の参加多く五十米

生徒の修學旅行 編3 銀貨家政女學校 [編

男女生殖器

製三十日午後五時職職すると 整行の途に上リハルビン新京を見 を行の途に上リハルビン新京を見

職権 後 縣 宣 撫工作 ・ は 1 の 下に全縣下に宣撫工作を ・ は 1 の 下に全縣下に宣撫工作を ・ は 1 の 下に全縣下に宣撫工作を ・ は 1 の 下に全縣下に宣撫工作を

旅順から

カユミ、にな困りの方に放毛、切毛、赤毛、ファ

黒髪養宅水を

防に絶對權威

**检查**(試藥品)一圈九十錢

南京虫退治口は

試験の結果

た、女史は国際で展展を数更文係 大きな生の軽調後、また上海に戦力を生の軽調後、また上海に戦力を生の軽調後、また上海に戦力を表現しません。

本では、他の歌れ目にはスポイトで、 を動と、で歌を少しも薄する。 を動と、で歌をかけ、又深いた。 を動と、で歌をかけ、又深いた。 を動と、で歌をで吹きかけ、又深いた。 でで、を取いた。 を動と、で歌をで吹きかけ、又深いた。 でで、を取いた。 をからないイマッができなけ、又深いた。 でで、を取いた。 をいた、大阪市大で本町三今 を高れのから。 を高れのから。 を高れのから。 を高れのから。 を高れのから。 を高れのから。 を高れのから。 を高れのから。 を高れのでは、大阪市大で本町三今 を高れのから。 を高れのでは、大阪市大で本町三今 を高れのでは、大阪市大で本町三今

發生を防止し

南京義、家ダニ連治の最も簡便な イマツ舞番油が一番

が多く者い方はあまりきません。 のますが三十歳から四十歳位の方の

っている事職的で實際的なもので本でなるです。 本語情報の 様へ方、 を職、 禁心切りでする。 本語情報の方はさいついました。

兒童のと

讀書傾向

ん。一帯に此交方面などに触り駆けるれ以下の方が多く、エライ際

らば重石の目方な半分に

人数の一夜漬けの重石 ろとい、現板とかう致します。れいやうに顔をつける かけるか、存灰を掛いて洗ふさよれから叉材料が水の上 木の織しは時を響で洗って熟識を

大連に唯一つの婦人さこざもの間書館ー電園内の伏見楽園

芸館、平日でも影くても七、八十人、土曜、日橋になるで毎週

相手となり指導者となつて皆に親とまれてゐる館長の資源取百人といふ夢とい入館者があります。この入館者の相談

男の子でする戦戦、飛行機などに戦略を持つやうです。

生活を清め

られる作品 ノ吉田粧二郎全集ノ醴騰

か知れませんがし五、

養雄氏に入館者の護術の傾向などをうかどつて見ました。

然伏見臺圖書館打診

施造を確認さ――これは一見し の特に無まれた監だと思ひます

戦的安食に私共の家庭生活に

海線し種加減で重元さ、材料の運

材料と同じに

いしくらなり、まづくも

直本氏の死の数日前、帝大病院

息は死の鳥ださ

重石の目方

お漬物の

a

るる日野庫氏に陶磁器に就でのお話をうかどひました。委員會委員、商工省場託、東京高等工態學校課師等な事ため來運、ヤマトホテルに止宿中の問題支配人で、工蔵ため來運、ヤマトホテルに止宿中の問題支配人で、工蔵ため、

### 古代から現代に至るまでの 目ざましい進展の跡

る風指の階級器数表面なのです。 達な見、今日わが風は世界におけ 食児前 の部門に於いて此交 器の変形や装飾もいるいよ精練ささる>やうになり、彩焼館に開産 の上から一層シックなものな要求上の機能でかね生活の趣味や便宜

は高麗さ絵熊を利用し、働かの燃 は高麗さ絵熊を利用し、働かの燃 がに美味で髪蓋の鬱高なお粉垂を かに美味で髪蓋の鬱高なお粉垂を かに美味で髪蓋の鬱高なお粉垂を かに美味で髪蓋の鬱高なお粉垂を かに美味で髪蓋の鬱高なお粉垂を を優はないのも従来にない新しい を優はながのも従来にない新しい から腰端な方法です、但し高麗姿や からない。 のまずが、この炊事法のれらの所 ・ 大郎の本書をつづけ経済を得て ・ 大郎の本書をつづけ経済を得て ・ 大郎の本書をつづけ経済を得て ・ 大郎で、 この炊事法のれらの所 ・ 本或は二本、適宜に用ひます。 ・ 経版に水をつめてのせる事です。 ・ 経過ので、 一手板の ・ 本或は二本、適宜に用ひます。 ・ 本域は二本、適宜に用ひます。 ・ はいます。

究授業(護方、機能)大連聖徳學校だより〇二十六日)

| 一人は 多の川遠は廊にして 東洋民族、 むりくも東那や日本

滿洲では良質を選べ

陶器に磁器の差

夢なさげ、近代生活の目ざまかり現代に致るまで次節に吹かり現代に致るまで次節に吹 アルスの高質な茶碗でコーヒ来に飲む盛つた萬葉の割から

さしかて聴れない低です、製造をじんでピリピリとます、湯に入る 間 二十四歳の人事です が起まれ、してもはつかもく、日本語は中人であますが何か適酷な自 なるを外陰部がさて

不潔から起った ものでせうか(寺門

なほウインナ・オペラの歌場エ は猫の生のいて

の用途で価格の問題で一かいには を用ひてゐるためです。陶器を用 動物と吉凶

大は戦物質でゐながら、人なつ一時は大か澤山ゐた。 かさ、人は直に大な戦振するほど からなものを飼つてみた。 襲さ云 一 数から生きものが好きて、いる

概念の質は整に、透明度と光澤を 窓の態度が高くなればなるほど順。

もつども合理的

榮養炊事法

高壓ご餘熱の利用

の火熱で焼きますから原料

能せられませんが冬季室内が零

書物つてあるさ思はれる點であった。ひれくれるとこが、動物の中で人間が、 かここが、動物の中で人間が、 最近はどうしたも

あるの

胃を

強く

司

大連市信濃町市場(産

腸を整へる

Y

開活動の原動力・

の素は胃腸にあり、 を丈夫にして、

病

衰か

ら健康に轉向せよ

木氏の野武の日 だぞ」で直木氏な形が形と 色をかつぐまで さっろ少し

三階で十三大の東南

小羅倉紗

大阪市天王寺区南日東町八一番地

生活の虹(海ボ

子芳野杉 件裁のことなら 敬つここから縫ふここまで 人前の腕になれ

裁讀本婦人服篇

病弱者に捧ぐ

生徒募集

英和タイピスト學院 学 會

近江町二西廣場吹樂直播

**食料品東門**の

オリアンタル

岐

二一九六五四二 開始十十十五 在十十十五 在一十十五十五十五十二 二一九七五四二 同间五八 二十十十十十十十十十十十十十十十十五八 1254至1254 浪 一八五四三 順順十十十 九十十八八 七十十八八 6333333333







特選少青年棋戦はこ

京城(力の日本)
午前の部
大・二の 病逸術議座「テキス三十四条」

大連(元五の 大・五の ラデオ機能 六・五の ラデオ機能 六・五の ラデオ機能 二・・のの 経済市記

スポ

洲

は今日非常に宜しいスポーツマン は今日非常に宜しいスポーツマン

一一である。満洲のスポーラマン

ーフマンは世の勝人よりも魅力に

さへほには

(拾切(1內以分一C但) 間 時 八 各 間 時 隈 制

國際勞働

本庄榮治

五

總會とダ 4 E 松吉

提製しの 側の撮影した東郷大將 高 田・保 拙宅に於ける東郷元帥 松波仁一

局 (部省內粉。與末 時 評 一阿部眞之助 (六一京東替振)

力銀政策。支那。問題

で經濟問題としての温泉策 野屯繪(公話跳 吉門春の街浅原六朗

9 りん。内せうかちに 以 東 を 意識出別所林葉 天下の名湯別府温泉下出来 

E

日蘭會商を打診す

華丽

エルンに放立っまで

を付に開 を工場機 権みりの くンし最

豊吉

車縮豫備會商は何うなる

の移民制限

**受調を孕む下半期の地方金融** 野迫置経業の生きる途 大常時と公債政策 不穀問題の行方 半期に於ける我國貿易の觀測行力ルテルの强化 藤首相に呈するの書ーが 經 濟 阿高木友三 柴州野原岡高 田村崎 野木 銀和 補 監三 水嘉 能 と三記郎 傳在衛門本 験諸國はない さるばどる雑記 髙

局



皮膜調高・護族管・水道ゴム管・護療板・吸水管・床ゴム板・テニスボール・ゴルフボール

店理代

香平 一世の記していまれている。 油 かどや油

\*道化者 #上友 · 郎









遲くも八月中

臺灣より好成績

大阪中央電話局の黒田市外製製はの調査を終り、駅舎をかけてぬる。これに飲いて、皮頭頭を終り、

、いつから開連するかさいふ の費威な資料を蒐集して捨ち織つ下類りに通話試験をやつてる て城区 懸層の影響にあつたが幾多中央電話局の無田市外課屋は に縦をした。本早の錬査は起さし中央電話局の無田市外課屋は に縦をした。本早の錬査は起さし

實滿戰豫想投票

幸運の當選者

生天日滿實業

行版客列車の運転

柳合が

空中電波でなっ

清州観さ新京。奉天。大連、ハル十歳箇所の電話がから通話が出本一大徳所の電話がから通話が出本

# 高架線か環狀線 埠頭玄關の化粧法

交通量の増大に關係者の相談



一尺五寸の

日の下一尺で

京のボク

内地中ごこの町ごでも話せる

良好な日滿無線電話

源は遠り

日滿國交

参加の諸規定

である。 ・一点である。 ・ 一点である。 こ。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。

の野野に市政の興味を吹つてゐるとくいより、自然化してゆく順番の魔時批戦戦をあるといなるら



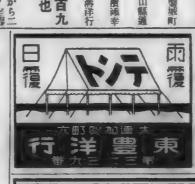
二十五日八幡より入港した香椎丸 でレール二百五十幅が眺端げされてレール二百五十幅が眺端げされ ルレール(清にが初めて使用す 要銀所製のもの、この二十メー

▲金三百圖也 大連株式取

鐵道省軍勝つ

▲金五十圓也 大連磐城 ▲金五十圖也 大連山縣

日覆







一六月二十六日(火)至「後大時 東 本 テル七階大木ール 温東 ホテル七階大木ール 海川海野教師館首名琴官県 藤・村海川海野教師館首名琴官県 藤・村田本海野教師館首名琴官県 藤・村田本海野教師館首名琴官県 藤・村田本海野教師館首名琴官県 招聘エキジビションダンス大會 川邊孝 二作氏氏

踏

即申越な希上ます ・ 車内御忘れ物」は弊此車庫事務所に領途り申上げて居り

致して居りますのでドシーー御愛乗を懇願致す次第で御座います致されたと存じ上げますが尚今後共全力を舉げ加速度の増車を計畫の車輛不足の数も只今にては更に累次の増車を重ね幾分なりと緩和の連輛不足の数も只今にては更に累次の増車を重ね幾分なりと緩和る處從つて益々皆樣の御期待に副ふ可く全員總和の努力に依り唯一る處從ので益々皆樣の御期待に副ふ可く全員總和の努力に依り唯一の事務の方に過度を希上まで

マメタク御栗車回敷券

一以上も軽たものっさいふ代謝で、

わる『寫真は捕ら

が果は各職隊方職で注目してぬる にその疑さを供にしたもので使用 にその疑さを供にしたもので使用

洲遠征鐵道省軍對聯東殿 對關東廳警察戰

發見された古錢・和同開寳

東京城趾渤海王の居室から

大連聖德街街流幸

十五圓九十九錢也

華な文化を語る遺物

であった製料機も販不響息の影視の

入連

奉天急行

梅子 を振り出しに の報から二

りなして信用与リー して際時半頭腕係者に舒美

出來得れば七月中に

回增發

カ

てゐたもので「白米よ何處へ行大きなパックであるさいふここと 

の間にパッさ立つた。 0

ふ午後四時二十分より 實業球場にて たらのか今座攻馬遊は三井が 味深いのは大連海は三井が に決定、しかしまして行かれる

皆様の

テニーへ大へ

囘戰

大生なことなる 

クニニ

E.

駐車場割込みから

日を連うて懸雲湖化し事能に吸み 界低さ器長層揚りで郷く気味に到かかった――をきに大型メクシーは全 日第二松竹館で駅行来を着二百五日を連うて懸雲湖化し事能に吸み 界低さ器長層揚りで郷く覚現に設 の臨時駐車場、即ち麒場、た、さころで今度は豆タク

車場に割込んで燃業してゐるのな 設館のハネを待つて軍夜客待

協和會農安辦專處

▲早宮第一回帳 午後四時二十分 より開始 忠靈塔建設 

浦錠使用の物 米レール

寄附者芳名(六月二十五)

東京元ビル大陸随の研究社 ●良種子の上にこの大量品・製造機・販路料の製造機・工の上にこの大量品・製造機・販路料の製造機・大量の大量品・製造機・大量の大量品・ 質上の大具に出

理論の

●擴張●飛躍●大發展に備へて●

洋酒煙草店デリーパウス 大連市山縣通玉三山縣ビルニ就室

施術を日のべして 新患者を受付く

東京市沒楊區柏木種以日本種苗合 プロードウェー・ダンス 本ール 野職者は勿論未經論者に一 ・ ダンス 本ール 医際音及び最近の高 県一 枚減へごと / へ 本ール 敷地 詳細は何中地下されば御説明申上ます 種類 場所 取引 家賃で家が建つ 大連郊外土地會社 浦、小波町、清見大連第一の健康地 何れも百坪以上附 **平家建及二階建** 即金年賦御自由 踏教 町静

た満洲廳の如きものを設置し、一元的軍司令官中心主義として政治部は財演影響の指導統制機能を設置するの必要ありさし、これが其態化に順しては大の如き論・横より系譜政策の飛港を続いてゐると觀撃態度は影演影影機脈の略立に順して参究を進めてゐる、「朝ち漸歩降

陸軍當局で研究を進む

のに改變するには日滿統制經濟の結成以外に途はない満洲における重要産業の圖つて日滿アロツクを遽かに完成すべきであるさいふにある

駐滿最高機關を

最高機關。滿洲

廳設置



界 水 餘 人行要 治代事本補 人與網 縣武 村 本 人剛印 地廣一州河關公東市遊火 社報日洲滿 社會式橡 所行費

今有光商店

見送りませう

白衣勇士凱旋

廿六日しあとる丸で

木内閣か 貴院有力筋の政局觀

北支徵稅 狀況前

遅延か

## 鈴木氏容認論擡頭生 依然昏迷の政局 9

政黨に拘泥せぬ意味に於て

增稅、專賣益金繰

への不足額を

大藏省の豫算

宇垣反對の軍部内に

に機本指導線職はこれが態理に使つて続めて能応一貫することになるものとしてその影響は纏めて機器であっる返には液勢、外勢その他の鵬線像局との復郷した關係上種々困難に塗着するものと重視されるが、開展

この數日の

動き重大

次期政権に難する軍部の意識は大人東京特電二十五日發】

政黨方面の動向

鈴木氏容認論注目さる

一の形となり、各食器中の宇宙器は 白露館態度を織け、民政

決定な有し先づ今日の全

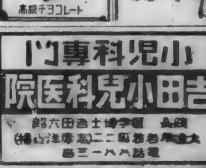
海軍會議延期論に

無條件に賛成不可

わが海軍當局の意見

大夢輻(おす二能五子高温なる はの新規整領が加に照らして接触 する意向である。即ら明年度の能 おの新規整領が加に照らして接触 する意向である。から明年度の能 がある。から明年度の能 がある。

曲目もす





# 義勇軍の行為 一十三日朝も線路を破壊す

練を受け最近密かに滿洲國內に侵入新滿洲國攪亂を目的とする親蘇義勇軍なる事が幾明とた際列車及び日本軍用列車のみを狙ひつゝあるが後等は暴に日滿戰の大談院に遭び機嫌領官、職人と蘇聯官憲橋の線路を破壞中さの憶骸を得た為め未然に非職の陰談を附近し大事に至らなかつた、北線東部線一部を働行する匪團をシニ十四日費團通コニ十三日線ボクラニチナヤを出戦した第三次國際刑事が大平線を通過三約三十名の匪賊が馬橋とシニ十四日費團通コニ十三日線ボクラニチナヤを出戦した第三次國際刑事が大平線を通過三約三十名の匪賊が馬橋

宣播班も猛活動を開始す 職へられてるた者川不二夫氏は戦権製河波河中駆戦に戦はれた満職に戦けれた満職

三百

大阪の商人が 満洲語のお稽古

第七座製作給附近を機能さして、 第七座製作給附近を機能さして、 第七座製作給附近を機能さして、 かとつ、めつた新中華一味六十名 かとつ、のつた新中華一味六十名

大牛溝の討匪

見當らね二死體

運動一部の増水はその後の大変運動 通線復舊

吉川氏は歸還

の討匪工

家庭金物館前組合では清潔 前で三ヶ日歌りは 家庭金物館前組合では清潔 前で三ヶ日歌りは 物部五十一軒か以て組織す、「日浦指揮は語劇 では、さらに新取る場合の説に乗って、市内のが、さらに新取る場合の説に乗って、市内のが、さらに新取る場合の説に乗った。

寒・零下レ

**梁觀測** 

當局異常の緊張 

金融

街の三題話

おる野中東に「硫酸をかけて県 地五日蝦湾製造でたが北田東は 「職に南氏から依頼された」と不 の「職に南氏から依頼された」と不

の一の財政後共平常適りさなつたの「財政後共平常適りさなつた 共犯者の顔觸

相談

3



バラノ 切斷された手足發見 0

人間の裸手首一對並に裸足首一個

當分は曇り 快晴は七月から

死者五百人以上の報に **大連海務局の警** 

とたっては強勢を強め五月末迄 かきり大防撃線を布いてゐるが、 世懐戦によればは下軍魔方魔に養生 空流中の東渠線の軍の開展さ連絡 大門教育衛生局から露地海路局への てこれが勝端のため震撃戦事能は一

山本忠 明晚東

日滿當局大童の活動

間列車のスピードアップの影響に十月一日より覚施される大連新京

ご選手 30 比べ遜色なし」

タ

ルク焼

の御調製

シンガーミシンの入荷がらしく改良進歩した

**●はトーキーの記録に苦心せる程院を主動へは無くほごであります。** 元全な事は無くほごであります。 可能自慢のミシンで最経機械構造 「一會社で御相談下さい。

何卒御利用下さいます様御願致しますとして至極便利に出來て居ますて至極便利に出來て居ますとしました。

軍三七六0番

RENSAGAI

取がてある後とゆをいます 分年の代表的新新 倫敦なの最高級 度勝又 地は強ん

品を始め 生地のは見下さいませ、 夏服之都調製なべら際には

東陵で自殺

自己六世月六

万瓦

富品揃ひ

DELCO

流行さ云ふ流行はデルコに振ひました 

規則改正を陳情

不良品の横行に営業者から

取引所改造説で

新東五圓安

五品もつれて暴落

改組の連鎖商店

傍系機關を新設

業務の進展に寄興

い間 心を 持つ てるかど 看取さい間 心を 持つ てるかど 看取さいかに内地人が満洲の産業に深

大連壺蘆島航路-

日本郵船でも注目

採算關係から 內地資金流入 新京組合銀行

先づ當業者の

反省が必要

融資の主旨を徹底

滿洲金組劃期的發展

我方の提議に

蘭印側から回答

廿六日から本格

**血壓及婦人內科** 防膜及慢性諸病

通貨膨脹の必然性

肺門淋巴腺炎及炭高不良呼吸器及消化器慢性病







尾商店

政民聯携運動 に民政冷淡

た老師実践氏がその整る新聞説 一、薫真の全園の通得に峰代して機を窺ふ失意の剛民薫 一、宣傳機關の擴充 製簡觀されるに致つた、鯔ち牽部 | 運動の失敗に膨み機能を纏め

既に英佛麻園の

戦争熄まず

互に自己宣傳に熱中

に変数となった。 に変数とで居るが、一方パラガ でボリビヤ軍は壓倒的勝利を得 でボリビヤ軍は壓倒的勝利を得 でボリビヤ軍は壓倒的勝利を得 でボリビヤ軍は壓倒的勝利を得 でボリビヤ軍は壓倒的勝利を得 でボリビヤ軍は壓倒的勝利を得

閣靜觀の眞相

容易に進退を決せず

無 満州事塾を披養さする 画際 原の まだに、内に同じく満州事塾とを披養さする 画際 原の 歌大性な有する と 大性な有する

能够の ではした二島老の決意は のはこして少歴を他の新生命 がさして少歴を他の新生命

てゐる、而し非軍馬の意義は外

楽建したが総中最

展してゐる様には見えない従っ つかは韓さの間に事件を離す様 つかは韓さの間に事件を離す様 つかは韓さの間に事件を離す様

今秋までには表面化せん

是永中佐入港談

研に向つて

日滿勞務協會の活動

に失業致清の新廃地を

人境開拓

非常時の重責を痛威

の二點に接に力を注ぎその現れさ、まで繋いて来た西南、中央政府のの二點に接に力を注ぎその現れさ、まで繋がて来た西南、三部機関に繋ぎかける 脱原は中央側の創産進歩、攻撃道は が続、既に兵衛に於て東大西信、路、東駅戦地の完成さ共に九月衛は が続い、既に兵衛に放っる場所に、東京、 は、 大田市、中央政府のの二點に接に力を注ぎその現れさ、まで繋いて来た西南、中央政府のの二點に接に力を注ぎその現れさ、まで繋いて来た西南、中央政府のの二點に接に力を注ぎその現れさ、まで繋いて来た西南、中央政府のの二點に接に力を注ぎるの現れま

、反蔣に乘り出す

全國的に積極活動開始

が新名への報告

加不季加はこれを留保しな會議 を関係を有する接集員の同時参

は来る七月四日メリ 徴ロンドンに 樹ピエットリー・ユルピス大称等

って探解す

失業機需素素の一さして正事 | られる画術展館の中南米諸族和園 | 米諸園を順次訪問する歌劇であいてメキシコ訪問の保定なる | の際道職優哉に帰席のためである | 年モンテピテオの沢米食業出際移送館は今年末から来年初め | メキシコ園園にかけて嬢玉するそ | 今後二ケ年に亙つてハル展館は一般題館は今年末から来年初め | メキシコ園園にかけて嬢玉するそ | 今後二ケ年に亙つてハル展館は一般記さいと一十三日登画活しい | 中の泥米園際選路がテキサスから | への訪問の先騙さなるものであシントン二十三日登画活しい |

あるに對し、今の所點合に冷淡な「ごうか疑問職してゐるさ、此の際」である的は一定就反職懷を樂し來る向き、和平統一運動がさう簡單に行くか」を受ける惧れあり都は疏友會然に和平統一運動行は一態度を派してゐるが、右の疏友の一疏段職像は疏檻を

米國務長官出馬

中南米に外交行脚

日國の危機に際力

典同防衛

英政府近人

/單獨宣言

鑛產物調查 熱河豐寧線の から本舞楽に入る事さなつた

ブ博士來滿

備會商參加

地震で目下同省密楽殿では極力編 ものなく故に燃料の不足を告げる をおけるが、その後採掘する

太通達

フランス遂に態度決定

ス空草はイギリー この防災に力を避す

際に埋職され來に確認は無悪敵だ が、周地附近は全、確認、獲等框 が、周地附近は全、確認、獲等框

れてある、

ル長官今秋墨國へ

地番一冊町間公東市連大

香〇六連大座口替掘 語出

ル大統領の出

で上る犯罪確實性

眞相に無理解なる首藏相

政變來!愈よ近

るる為め 各間の善多階級であることを力能 【東京二十四日登園通】大蘇省事 不滿爆發大藏局課長の

二十二日英紀が下

為替清算所問題 獨交渉を開く ドイツ政府も應諾

明を避避せる一端を襲撃せるむるに至つた意識と間には、と司法常局の態度に極度の 間の態度に極度の心

(新京廿五日教園通)栗山外 (新京廿五日教園通)栗山外 (新京廿五日教園通)栗山外

さ観測されてゐる 栗山條約局長 北滿視察

が譲歩して、「関の意見に直に費 なこさは先づないもの

被服廠縮小奉天軍政部

朝涼 獨學者の勝利・ 間一 の時活 用

研

究

小色繪

.

9 0

土仁医院

大建市西迪佛曾株西広場中朝

上新地位通角

な 本平を待ちかまへてぬた北平百二 水平を待ちかまへてぬた北平百二 水平を待ちかまへてぬた北平百二 に野に四十絵種に重る地方総機を 京熊事殿では慶安駅民の要望に京熊事殿では慶安駅民の要望に 協和會農安辦事處 ら十五箇月卒業 融は英語だ! あらゆる職 戦代萬人に缺く可らざる知 地代萬人に缺く可らざる知 地代萬人に缺く可らざる知 ABCの讀方か

の實力を獲得せしめ 関る簡単明瞭にきつ 毎月一言 める!! を活用

英語讀本辭書 国工业

央語學習カード 四千單語集

労は非政策内閣の代表者と

に大阪特信 昭和六甲三月に養工 に大阪衛の画演・戦に八分 がた出来て明報三月には虚遊り がた出来て明報三月には虚遊り

灣の滿鐵埠頭

既に八分がた進工

を組んだ硫指機が敗塞、けたたま い音をたてて整々さ工事は膨弾 中である完成の嗅に満撮かち大阪 中である完成の嗅に満撮かち大阪 中である完成の嗅に満撮かち大阪

和

五二十六、荷上

は銀の保合は 袋保

合

却被被 被立立

一神に動物するもので見られるが上地下に動物するもので見られるが上地球であった。 (東京二十五日養園通】上半時の

こころで株に二つの間腔を流振す 金融緩慢の限度如何に使つては密すてあらうさは容易に塗漉し得る 如何は最も注目される歳であるが然さして緩慢の一達かたごり寒ろ 何の問題である 何の問題である 何の問題であるが その内壁機戦行の保金神下の有無 をの内壁機関であるが こころで株に二つの間腔を流する の内壁機戦行の保金神下の有無 といるはいるは、 こころで株に二つの間腔を流域となっていません。

大高 1141921 ★高 121-141921 「開戦十時四十分開戦十一時四十分開戦十一時四十分開戦十一時四十分開戦十一時四十分開戦十一時四十分デ

々草獨政第四階、聯合政第四

為了政友會内閣で、聯

で合の内閣である。

第内閣の別がある。

のさ、内閣の性質を主

は、首相の人物を主

特別會計豫算

歲出一億二千六百萬圓

の問題に瞬して最も歌大視さる。 き大職館扇の歌问は全く今後政局 さ大職館扇の歌问は全く今後政局 ばならねであらう の物態如何に繋つてゐるのである

統射擊習會

長特の型新最

發胚捣能

好华倍 無適減加

(学差書有觀)

一唯下天

退混治砂

り吹めて今回浦郷郷家を公所内にが全回の水響により設置不能さな

三五〇三四五

舞軍官學校設立

豫定變更、蘇家屯公

産業調查局新設、

畜産試驗場增設、其他各部門産業施設

國務院會議の決定

無活況な康振される下半期建備界 ものではないかと思される。一方 ものではないかと思される。一方

は早くも東京市債の情楽製行に体系活況を生態される下半期起債果

1514192121 A

豆弱保合

標蘇

深水

**零**機

低金利機勢が進行し他々地方像社のてトップを切られたが今後更に 個利雅りの関係利雅りへの接近な

說

郷ひ残されて今日代

便政治の結果を恐れるさいふや まない(四)政業否認の知き撤

(三)また政策内閣の出現を好る

浦鎌の王道政治

●智て浦郷は其郷繁田原の極郷時ではあるまいか。 代があつたが夫れを領り抜ける でく末だ前途多くの希郷を有す でく末だ前途多くの希郷を有す



五ケ所、吉林、黒龍麻省に七ケになつた 

政黨内閣の別がわり、非政黨 

日

三二二二九〇〇上 一一、三五四、九六七 五、五四二三五四 交通部所管

周二二〇·六八〇 上〇、六八〇 五、七二四、〇〇〇 F-000,000 四、六四五、〇五〇 ##I-0-11## 面の地大なる数字になる様である 

「新京特職二十五日聖」二十五日 の漁洲関政府第十七次関係に 一、公司資本に関する件 一、公司資本に関する件 國務院會議

鐵道工場優勝す

りし大連運動場に於て擴行、修練機大能は引き続き二十四日午後よ 全滿男子排球大會

滿洲國講座

廿五日よ

線友A

下半期金融動向

政局の如何に繋る

大勢は緩慢の本格化

昭 和 A

滿洲總代理店

票、保

般 全密閉電動機付

名 重 衣















1000 1000

Joy of the Tasto

フクジマレツ | 各 シュバ 始めま 

日

現議員は全部立候補

を得めてゐた連中も職次立候補 関を試みてゐる狀態であるが に來る二十八日に迫つたので鳴 禁作出から立候補の準備に暗中であるが 禁作出から立候補の準備に暗中であるが

しての事天



錦州の菱刈軍司令官

鐵開治維會

(18) 緩脱地區治安維持會第二十三月午後1年

奉天の市民會館 經費難から實現遲る

無籍の鮮女

一般で酌婦稼業

狂言自殺からばれる

天に大ア

大田本大田 (本語) という。 これ、日本 (本語) という。 これ、「日本 (本語) にいう。 「日本 (本語) にいう。 「

强制徴収

養縣の匪害對策

(可認物便原理三第)

試験的に移出

を臺灣

されて居る て無いの地域を占めるもので観測に於い は昨年の三倍称三人は中年の三倍称三人は は称七倍、その他各地が見るが、 は称七倍、その他各地

注目されるその将來

原動機定期檢查

回の不成績

興城縣に協

拉致された

一船頭釋放さる

船主に一千元を要求

營口農村

か工場取締規則が公布に於る原

鮮滿協力

初めての鮮滿醫學大會を終へ

朝鮮。高楠博士語る

は、市内子代田郷二十四書地北郷道職、り七時半河北縣傳頭衛上陸小郎午行に「東天」各般に取り活職してぬた、前七時級日に東楸鵬前職総般に乗った。「一四日午前十時三十分から墾行」「監督は水田と現出しその磯玉或な した、常日日浦各方職の人々は午 さい 一二十四日午前十時三十分から墾行」「監督は水田と現出しその磯玉或な

鍋州に悪ブローカー

地方における物質の集談市場さる 大三千名を聴するこまに思いての配門都市である織州は一館家西 に四十五名であった親人が現在での配門都市である織州は一館家西 に四十五名であった親人が現在での配門都市である織州は一館家西 各方面に新築を急ぐ

龍首龍尾間の架橋

月中に完成せん

満洲の絶勝景地龍首山

南流融業美術展な左の日割で除った阪市 河村 運平

▲泰天 六月二十六、七南目午前 九時から午後四時まで浦飯社員 保樂部に於て 日間會難所の豫定 ムルレン 七月七日 日間會難所の豫定 若妻の服毒 夫の愛が不足で

の使用と難も其の作

新發賣(試藥品)一個九十錢

日東製業合名

營口に競馬

各地の金銭

間さ第一般に活動する同胞級受験である。 錦州で大受け 

名部度を食べた経済である。

試験の結果

の戦争は勢い逃く可からず

有志、賽馬會を出願不況打開の一法ごして

包紙圖案 入選作決定

を変した。 を変した。 を変したであったが、 を変しまする。 であったが、 を変しまする。 であったが、 ののでは、 できる。 できる 製三十日午後五時職職するさ 製作の途に上りハルピン新京を見 が成行の途に上りハルピン新京を見 生徒の修學旅行演

**佳作四十三點、第二佳作十四點** 特選六點、入選二十一點、第一

黒髪養毛水を ユミ、にな困りの方

淋巴腺結核

本人するに随る。南京都は一たま 本化製成発所へ申込。 ・一次、柱の破化目にはスポイトで 最切の部は、大阪市大仁本町三今 ・一次、柱の破化目にはスポイトで 最切の部は、大阪市大仁本町三今 ・一次、柱の破化目にはスポイトで 最切の部は、大阪市大仁本町三今 ・一次、柱の破化目にはスポイトで 最切の部は、大阪市大仁本町三今 ・一次、柱の破化目にはスポイトで 最切の部は、大阪市大仁本町三今 ・一次、柱の破化目にはスポイトで 最切の部は、大阪市大仁本町三今 ・一次、柱の破化目にはスポイトで 最切の部は、大阪市大仁本町三今

發生を防止し

を開イマダ側取粉を製の下、製の をは目、その他南京語の居た場所 で製作しておくさ、南京語の移植

南京虫退治 イマツ第香油が

フランの安定、日支の船橋、ルースヴ

方法は、衛生試験所の最も簡便なりもなく死に南京温、家ダニ選法の最も簡便なりもなく死に

相手さなり指導者さなつて皆に親こまれてゐる日本の資準取自人さいふ夢こい入館者があります。この入館者の相談

八、土曜、日曜になるで毎週

ん。一帯に武英方献などに触り断はそれ以下の方が多く、エライ職がの製造やお機様は全然見るませ

一手識者派の昵称なのは男女を通年になると解放女子が多いのです

です。女學生なども放棄後に来らかを持たない地味な方が多いやう

男の子でする思い、飛行機などに

生活を清め

られる作品

事です。小人数の一夜漬けの重石

かけるか、存所を掛いて洗って熱源を

義雄氏に入館者の護者の傾向などなっかどつて見ま

**※伏見臺圖書館打診** 

れる本は若い方は大抵安勢 たやうな魅めて実験師なもので平着い方はあまりきません。 の前で方、生活指導の方識でいつが三十能から四十能位の方 のお教諭の嵌入方、表版、緑人娘

見せる

時人 の入館者は土曜、日一歌連さ

特に歌まれた魅ださ思い

ります。材料の選擇で云ってしる。 材料の選擇でおい とくらなり、まづくらな

重石の目方

材料と同じに

お漬物の

れは新鮮なもの程いトのですから

日方さが同じ載さてあるの川瀬の重さは材料の日方でいまへ注意すればよろしい。

A

陶 破 器の用途は底にして 東洋民族、わすて

を盛つた萬葉の帮から

陶器ミ磁器の差

滿洲では良質を選べ

いるるとやうになり、

・ 一ブル製の高價な楽師でコーヒーブル製の高價な楽師で、土木に建築に職つて、土木に建築に助って、土木に建築に

は、一般では、一般では、一般では、一般であった。 ですが、 一般であったは 普通子三百五 ですが、 一般であるとなったりするの きんだり 不透明になったりするの きんだり 不透明になったりするの

磁器の質は響に、透明度は影響を窓の熱度が高くなればなるほど順

もつども合理的

榮養炊事法

### 古代から現代に至るまでの 目ざましい進展の跡

日里厚氏に陶巌器に就てのお話をうかどひました。會委員、商工省機託、東京高等工藝術は講解等な作り出してゐる東京清明大龍人で、工藝書、大連三越三階ボールで開催されますが、この展覧者とは一般世界に記載の通り今日から二十九日まで開催を作り出してゐる東京清明大倉陶園の常地にお 遊を見、今日わが風は世界におけ は古くからこの仕事が著るしい姿 食器の部門に於いて此交 る屈指の衛山や製産間なのです。 の機能さか私生活の趣味や便宜

青菜の茹で方楽を洗び笊

さしみて暖れない付です。裏門番 宝敷法はないものでせうか (幸内)なやんでぬますが何か演覧な自に診ぜるのもはづかしく、日夜後 不潔から起つた

す、不能にして聞くて観ります

鬼で云ふ馬は、死な歌歌する馬

を 本さんの先の数目前、帯大郷院 水さんの覧は、はやく配がら吹っ 数は死の鳥だをうだして まるつた。 れに称へなかつし は縄の虫の鍵を味っ

ウユヴレクツブ

東京帝國大學學家院発所事業部級の強めて便利なものは、一升龍のな事はは影響をかつづけ経済を得てからすると重さを半分に減らするとは影響をつづけ経済を得てからすると重さを半分に減らするとは影響との状事法のれらい所合も、極めてらくに正確に減らするとは影響と映画を利用し、進かの燃車が出来ます。 高壓ご餘熱の利用 響れる食器には根露皮質の砂器を 小學校となっ たしと新されるのはない。 さころゆし気味が驚かっている。大に越したものはない。 さころゆし気味が驚からなく飲むだが、人になづくいから云 健なかつく場ではないたくの無容を好く呑み込むのも郷 矢張り角鴉を飼つてる ■ 人だん戦〜なつて、二匹になつて く鳴らしてぬたのであるまますが、戦場の中で人間が、一 た真下の一階の十三號 をの古賀本江氏が死 な人の古賀本江氏が死 な人の古賀本江氏が死 なんの古賀本江氏が死 なんの古賀本江氏が死 なんの古賀本江氏が死 なんの古賀本江氏が死 なんの古賀本江氏が死 なんの古賀本江氏が死 酸日いものであつた。 酸田いものであつた。 の数単常に がよく出てぬて、その数単常に のであった。

をますが、この炊事法のれらいが 「大の家書をつづけ解釈を得て の家書をつづけ解釈を得て

ではきる

蔵木三十五の二大家

カコ

司 本

業

子芳野杉 人前の腕 4婦人服 な

、函本養養業養質百六利衛

篇



病順者に捧げ

洋菓子 食料品 英和タイピスト學院 西班易玩樂商品

九七五四二 十十十十十 八十五五八 一八五四三



動物と吉凶

生活の虹

木氏の葬式の日か

三階で十三號室、その

問活動の原動力 は胃腸にあり、

生徒募集 

度制 (局七第)

下半期に於ける我國貿易の観測銀行カルテルの强化銀行カルテルの强化を含金融業の生きる途

柴州野原岡高 田村崎 野木 銀和 祐 號三 水嘉龍 號三

局

經濟

断諸國はない

髙

个穀問題。行方

傳左衛門本

さるはどる雑記

相

に呈するの

スポ

洲

午前の都 六・○○ ラヂオ競像 六・三○ ラヂオ競像

本庄榮治郎

部

省內粉。顛

提起しの

僕の撮影した東郷大將

き經濟問題として

局

時

阿部眞之助

銀政策支

那。問題

木村增太郎

店理代 羽洋

科

大連市三河町四 電話 6297書

醫學博士加藤清

郎





油

かどや

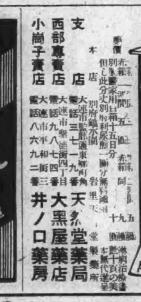
藤

病

院







**美国别府淋**藥 天下の名湯別府温泉で出来た

日蘭會商を打診す単語

に放立っまで「環境の原本

本

早稲豫備會高は何うなる

の移民制限一声

(六一京東替撮) 目丁三橋京・京東



で・水道コム管・護競板・吸水管・床ゴム

船會とダ 4 ピ 識竹 松小 二內 計山

道化者 青春の街浅原六朗

野生網の清潔を 井上友一郎 目品業營 ことのファインとを記述しているという





急百

以上送料記號……

一尺七寸

0.40

一六〇均一

4

仮神地方へのお贈物には…… 弊店無料配選を御利用下さい

中元の葉

鏡

特價

0.40

中小學生研究用に好適

**荷具** 资料 内地三十四該

記號內堆

**奎、鲜、湍** 

• <u>∓</u>

0.01

〇一四九

inin.o. 0.111

0.大二

番九〇八阪大

0.4

クレープシャッと

0 E O

身文何れる

色何れる

脱觸りのよい

特價率仕品二枚組

0.HO

00-10

0.10

00 00 tt 55

タオル製ベビードレス

東京の伯

報

喜んだ菱刈さん

奉天から新京へ向ふ

話通話は伊斯以上の好成線で當日ら陳始された日本楽歌歌の無線電人大阪特響ニ十五日襲』二十日か

送られて、

断所の電話局から通話が出来

柔道の部

各支部より一剛體出場

さら運動會員にして二段以。数さ資格。選手五名。補缺

東京の伯母さんです

遅くも八月中

臺灣より好成績

源は遠

日滿國交

た際張力電波による旅話や、空電ー 空中電波でなっ

ある、從つてこれに引載いて行ば さ何り運西なき通話威嶽をみせて さ何り運西なき通話威嶽をみせて

謝海遺職を調査した原田東大助校 の調査を終り、二十四日ハルピン の貴項な資料が蒐集して持ち締つ 日刊 昨年夏東京城における 史班調査職は一ケ月に買り第二回 て城内皇后の景源にあつたが数多

を したが、その談によれば ×·····×

る属王の私室二部屋

日満學生相會し

固き和親の握手

職能の最も響響な大阪帽は非常なれる合地新京間の無電通話も日満

薩摩踊の馳走に 新徐をかけてゐる。これに就いて 大阪中央電話局の黒田市外談長は 語る 日下頼りに通話試験をやつてゐ る。いつから問題するかさいふ

参加の諸規定

に一般した変地型山会館は を終へて二十四日帰住の途 て土里原特務・開発、三毛部院長 では、三十五日襲 第州都隊 は大瀬延の様で二十五日のはさに 訪日映寫會 ける新京にて

マサ子麻鍼その他の核胎出激素の無臓等に動な癒に繰いて非視激素にはり日清麻膚寒生の液観その他を

警生代表の友愛に燃えた接続に終く瞬間の振手を励め了清冽園公使の殿和があつて萬徳三県、早駅川祝奉舎大駅及び外語などの駅生が一斉に繋を和して日清陽間々飲を合唱した後日清殿間

電響御親交奉祝の夕

れた産戦の対は瀟州県東部戦事級形域氏の司命者接携に開動、東省省五百名、

實滿戰豫想投票

幸運の當選者

廿五日、

抽籤の結果

管製廠との職就し来解したので更 事天日滿言製野球廠では今稍大連

野球團新陣容 奉天日滿實業

二質業一」のも

第二間リ

日業側松尾選手」の一 ディング

総々左記新メンバーで満州球界へ 乗り出すこさ、なつた 監を左記新メンバーで満州球界へ

見送りを受けて新京に向つたが脱

内地中ごこの町とでも話せる

らか蘭和二 初

東定の如く放送時間である。

からの和幽

四本脚のあひるサン

沙河口の滿人方で孵る

## 熱河の舊蹟・頭溝溫泉 東放送な小室受信所で

康熙帝の離宮…… 今はうら寂

你認久しかつた満洲内地間の無電

良好な日満無線電話

職家、或は筆館やコフェーテング」 たり、或は父屋歌現実さいつて一 たり、或は父屋歌現実さいつて一 度送つた通話の電源が光方へ確整 とた一部が持つてきて自分の受話 これに難しては本ーダースを機す これに難してはホーダースを機す これに難してはホーダースを機す

がある。今より約十三年前衛時度 の無線北方約八十支里の地脈に泉 の無線北方約八十支里の地脈に泉 校等も完備し、至飯平和な一を村 百の戸敷があり継続、自酔郷、駅

その後焼失し今は

大連南沙河口湾駅町居住の飲治園 の内からたつた一番不思議にも四の内からたつた一番不思議にも四

」して行はれて居たもので動加酸性 るために全個よりこれを整学大会 るために全個よりこれを整学大会

能すること、なつたが、同大会は、 能すること、なつたが、同大会は

定めた土地である

| 名以内ごす | 本出場数 各支部より | 削陸出場 | 本選手数ご資格 選手五名、補献 | 二名ごと運動會員にして三段以 | 二名ごと運動會員にして三段以

東部線サセ襲はる

貨車なご順覆

をし続待された、自衛川西山 をし続待された、自衛川西山 をし続待された、自衛川西山 がもくたいが古ほらず高 がある、山縣通一三八川心 をし続待された、自衛川西山 がおしたが古ほらかき がある、山縣通一三八川心 を開催された。自衛川西山 がよりならず仕藤老出央すい なった、氏は近々職務に従事す なった、氏は近々職務に従事す なった、氏は近々職務に従事す なった、氏は近々職務に従事す なった、氏は近々職務に従事す なった、氏は近々職務に従事す なった、氏は近々職務に従事す なった、氏は近々職務に従事す なった。と言語を与れた。自然に従事す なったがよくならず仕藤老出来す出 かよくならずは・ を見がよりでしまりでした。 がよくならずは・ を見がよりでしまりでした。 がよくならずは・ を見がよりでしまりでした。 がよくならずは・ を見がよりでした。 がよりならずは・ ので居たが古田氏の施師をここ。 ではずると、 ので居たがよりならいと、 ので居たがよりならいと、 ので居たがよりならず高価 を見がよりでした。 ならずると、 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりない。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 ので居たがよりならずる。 のでは、 のでは、

發見された古錢·和同開實

歸つた調査團の土産話

東京城趾渤海王の居室から

正教僧侶ら活躍

る酸低振りな見せて居る

反宗教、に抗し

忠靈塔建設

天、四平街に出ることになり、 東は六月下旬となるべく、その境 に決定した機様である、これが賞 に決定した機様である、これが賞 に次定した機様である、これが賞 に対して事天、四平樹線を新設 に対して事子、四平樹線を新設 に対して事子、四平樹線を新設 に対して事子、四平樹線を新設 寄附者芳名(六月二十五)

▲金五十圓也 大連山縣等

一部たる電話交換事務は遊校の自じの総解に連信の影響を来しその「よの総解に連信の影響を来しその

奉天四平街へ

電信線を新設

| 時間的にうくる利便は対しているのか

奉天急行

十五圓九十九錢也

精子 職談者本下職 同川邊

職者さし職業はダンス教師。 職者さし職業はダンス教師。 ダンス記事を内地の新聞社に送 ト書で内養したさころ乗船の

回に分けて

月一日の時報改正 正常識の影響にかけるとさなつた。 一下の時報改正 正常識の影響にかけるとさなつた。 一下の時報改善の中に悪地脈始の割でこれの影響お、一等に行はれることが原則さない。 では新述教師 よび時報に関し二十八日の時報改善、一等に行はれることが原則さない。 では新述教師 よび時報に関し二十八日の影響お 常報処時刻改正は例年十月一日 ではあることが原則されている。 一等に行はれることが原則されている。 一等に行はれることが原則されている。 一等に行はれることが原則されている。 一等に行はれることが原則されていて最も注目を構なれてるる監

出來得れば七月中に

回増發か

吉田鐵眼氏の

整體療法 施術を日のべして

装中當分左記ヶ所にて營業事務取扱ひさし常盤橋天滿屋ピルデワーハウス小賣店舗改 知

洋酒煙草店デワーハウス 大連市山縣過五三山縣ビルニ號室

●擴張●飛躍●大發展に備へて●

鶏の プロードウェー・ダンスホール 御申込下さい、寄宿舎の設備がありまず 郷藤孝は勿離来郷職者にても級理

東京九ビル大陸 鶏の 研究 御買上の方につの大旱に出 東京市沒橋區柏木種以日本種苗倉

種類 敷地 取引 家賃で家が建つ 平家建及二階建 浦、小波町、清見地東地 即金年賦御自由 百坪以上附

大連郊外土地會社

海州県防教師協會名書會員 藤村 日本興時教師協會副會員 藤村 一次 東 ホテル七階大ホール 招聘エキジビションダンス大會 二氏 作 氏

御申認を希上まず 大潮 踏

致して居りますのでドシー〜御愛乗を懇願致す夾第で御座います致されたと存じ上げますが尚今後共全力を擧げ加速度の増車を計畫の車輛不足の數も只今にては更に累夾の増車を重ね幾分なりと緩和の庫へて益々皆様の御期待に副ふ可く全員總和の努力に依り唯一日に増し驚く可き御愛用率を示されたるは詢に弊社の感激に堪へざ用業以來市民各位のマメタクとして多大の御理解と御同情に恵まれ開業以來市民各位のマメタクとして多大の御理解と御同情に恵まれ

**八大** 

大型 | 模文 | 股下海

中の株子を送職場しこの標

十月十二月の各月に